

つばき

—第 13 号—



松江商工会議所女性会

松江市の花・椿

古くから松江の人々は椿を愛してきた。城山の裏道に今なお椿谷の名が残り寒中にもその清楚でカレンな花たちは道ゆく人々の心を洗ってくれる。



“つばき”—第13号—に寄せて

松江商工会議所会頭 丸 磐 根

このたび“つばき”—第13号—が発刊されるに当たり、松江商工会議所女性会の皆様方に、心からなるエールをお送りしたいと存じます。

私は昨年秋、皆美会頭のあとをうけて、会頭に就任しましたが、その折、“前進する松江商工会議所”でありたいと抱負を申し述べました。今、政治も社会も経済も、大きな転換期を迎えており、構造改革とデフレ克服という課題も容易に越えられそうにありません。県都松江市にあっても、広域の市町村合併、産学官の連携、観光の振興、中心市街地の活性化など多くの課題に直面しています。

これを乗り越えていくには、地域を挙げて各界、各層一丸となって取組まなければなりませんが、特に松江女性会の皆様のご支援が何ものにも増して重要だと直感しています。それは、変革期には、女性の感性と知恵と行動が不可欠だからであります。

松江女性会は、一昨年創立40周年を迎えた後、次なる50周年に向って力強く前進していますが、今年の7月には中国地方商工会議所女性会連合会の総会を松江市で開催される予定であります。湖北に位置するティファニー美術館を会場として、松江市の観光資源をフルに活用し、おもてなしの心を發揮されるまたとない機会として着々準備中と承っています。

ところで、松江市への年間観光客を現在の500万人から1000万人にまで高めていくには、従来型の「見る」「食べる」「遊ぶ」から一歩進めて、「集う」「くつろぐ」という時間的要素への配慮が大切だと思います。その意味でも、中国地方女性会連合会総会のご成功を心からお祈りいたします。

最後になりましたが、松江商工会議所女性会の益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝、ご多幸をお祈りしてご挨拶といたします。有難うございました。



松江商工会議所女性会 会長 荒木 智珂子

暦の上では立春を告げましたが、「暑さ寒さも彼岸まで」と申しますように、未だ冷い風が身に染みる今頃でございます。

平成15年の新年会も各委員会の息の合った計画により賑々しく楽しい一時を、参加者全員で過ごせました事を厚くお礼申しあげます。ありがとうございました。

さて、新しい年は迎えましたが、世の中は段々暗い話題ばかり一向に先行の不透明感が拭えず、ただ足元が崩れない様に我が身を支え、日々が平穀に過ごせる事に感謝する他ございません。松江商工会議所女性会は、15年度に「中国商工会議所女性会連合会松江大会」を、お引受けする事になり、松江女性会は大会の成功を願って、景気の良し悪しはさて置き、これらを「はね飛ばす勢いで前に進めて行く気力を会員の皆様から感じられ、この大会の成功を確信し、少しでも地域経済または松江観光のPRのお手伝の一助になれば、私共女性会としての役割ではないかと存じます。

本年も会員相互の団結の元に女性会の発展と女性としての姿勢を正し、何事にも意識をもって行動できる女性経済人として頑張りましょう。

変らぬご協力ををお願い申しあげます。

副会長 板垣 祥子



依然として厳しい経済情勢の中、我々も試行錯誤しております。昨今、荒木会長の元で助っ人として副会長という大役を仰せつかり、活動を始め早8ヶ月が過ぎようとしています。以前は仕事ばかりしてきた私が商工会議所女性会の重要なポストにつくなど、全く予想のつかないことで、自分でも戸惑いと不安の連続でした。しかし、そこは持ち前の“当たって砕けろ”的精神でいろいろな諸問題にも立ち向かってまいりました。それもひとえに、会長をはじめとする会員の皆様の支えと、私自身の会を愛する強い気持ちとのなせる業だと言えると思います。これからも、皆様のお力を借りしながら、今まで以上に会の発展と自分自身の成長のために、尽力をつくしてまいりたいと心を新たにしております。どうかこれからもご指導お願いいたします。

出逢いに感謝して

総務委員長 大内 順子

連日のように新聞では景気の悪化・北朝鮮の拉致・イラク問題と、暗く沈みがちなことばかりが目にとまります。そして、私だけが思っているのか一年があつという間に過ぎていきます。これは年のせいでしょうか？

その中で、私は女性会を通して多くの人々の出逢いを頂いています。出逢いを大切にすればするほど、いろんな事を学び、パワーが頂けます。

神戸商工会議所の女性会との交流会もその一つでした。彼女達の力は逞しく、驚くばかりでした。未熟な私は、小泉首相が言われた「感動した」そのとおりでした。本当に単純人間です。

これから先、何が起こるか分からぬ時代と言われていますが、女性の力を持って、団結したらきっと明るい太陽が輝くのではないかと思います。

いつも、出逢いに感謝して前向きに進んでいきたいと思います。

「明鏡止水」

広報委員長 山下 靖子

世の中、年々私たちの願いとは裏腹に不安定な時代になってきています。

世界を見れば、イラクや北朝鮮に代表される戦争の危機、無差別なテロの横行、アメリカ景気の減速による世界経済の低迷等があり、日本国内を見れば、国・地方を問わない財政悪化、深刻化するデフレ、一向に減らない銀行の不良債権、相変わらず高止まりしている完全失業率等出口どころか糸口さえ見えない状況にあります。

真に四面楚歌、こうした時代であるが故に私たち女性の力が必要と考えます。

私は標題に掲げました「明鏡止水」（めいきょうしすい=一点の曇りもない鏡や静止している水のように明るく澄み切った心境）を理想とし、今年一年取組んでまいりたいと考えています。

半面、「明鏡も裏を照らさず」のことわざもあります（どんなに素晴らしい鏡でも裏までは照らせないことから、目が届かないことがあるとの意味）。私ごとき凡人はなかなか理想に到達しませんが、愛する家族、愛する松江、愛する島根、広報委員長として精一杯努力してまいります。会員の皆様のお力添えを何卒よろしくお願い申しあげます。

事業に参加して

バザー（8月3日）

事業委員会 小村 美代子

明けましておめでとうございます。

なかなか景気も良くならず、きびしい昨年でもあります。女性会の皆様にとっては、女性のパワーで今年も乗りきって行きたいものです。

昨年、8月3日にカラコロ広場で行なわれましたバザー、私も初めて参加させていただき、皆さんで、持ち寄った品物も沢山集まり、10時オープンを待ちきれない様子で、手に沢山の品物をかかえてるお客様もあり、バザーのすごさを感じました。

暑い中、沢山の女性会の皆さんのお手伝いもあり、昼頃には、ほとんどの品物もなくなりました。

バザーも皆さんの力で、大成功に終ったと思います。

また機会があれば、ぜひ参加したいと思います。

神戸女性経営者倶楽部との交流会（10月17～18日）

事業委員会 竹内辰江

昨年10月17日、神戸に於いて「神戸女性経営者倶楽部」との交流が行なわれました。

ピンクのブレザーを身にまとった姿に熱い視線が注がれるなか、神戸・松江の両会員数名ずつが各テーブルにつきました。自己紹介に始まり、個々の仕事のアピール、神戸会員の方は直接経営に携わっている方たちで復興はしたものの震災前より厳しい社会情勢、日一日と変わる商売の厳しさの中で、一見、華やかそうに見える神戸でも、その裏には厳しい現実にいかにして生き残事ができるのかと、試行錯誤を繰り返しながら毎日を送っていらっしゃることでした。言葉のひとつひとつに重みを感じ、両会員の願いは「景気回復」と改めて実感いたしました。そして、同じ女性としてエネルギーを分けていただき神戸をあとにしました。

毎年、除夜の鐘を聞きながら新たな気持ちになるのはなぜかしら不思議な気もします。そして今、時代はいろいろな問題を抱えながら新しい方向へと変わりつつあります。私も会員になって2年あまり、初めての交流会に出席し異業種の方々とのふれあい、先輩会員の皆さんとの温かい励ましと優しさに、会員に加わさせていただいた事を大変嬉しく思っております。

末筆になりましたが、今年も皆様とともに新たな決意を持って頑張りたいと思っております。

新年会（1月28日）

交流委員会 山形千香子

日本の国の街並の女性の力がぐわしく、生産の燈りを守り、美しい女声がホテル一畳の会場に響き、平成15年女性会新年会が幕を開けました。

年末年始の忙しい中、この日のために練習を重ねた発表の数々。艶やかな祝舞にうっとり。思わず手を止め、舞台にみんなの目はクギづけでした。続いて、力強い踊りの南中ソーラン。はじめて見る迫力にびっくり。そして、テーブルごとに知恵を絞ってのチャレンジクイズ。すばらしい歌声と、思わず笑ってしまう踊りの壇坂情話。最後にビンゴゲームで盛り上り、とても楽しいひと時でした。

女性ならではの知恵とセンスを發揮して毎年盛り上がる新年会。皆様の笑顔の奥に、「今年もがんばる！」という決意を感じました。7月には中国大会を松江にて開催するとの発表もあり、ますます結束を強め、今年にむけてのパワーを感じました。

観月会（玉峰山荘にて）（9月23日）

交流委員会 伊瀬孝子

さわやかな秋風のなか、仁多の玉峰山荘へと向かいました。広々とした露天風呂で心身共にリラックスし、日々の疲れが癒された後、お食事会となりました。

仁多町役場川崎助役から、仁多の産業や観光についてのお話を頂き、また役場の方からおいしいごはんのレシピや正しいごはんの炊き方、お米のとぎ方などを教えていただきました。秋いっぱいのごちそうとおいしい仁多米の二重奏、お口はゆるみっぱなしでした。ロビーでは演奏会が始まり土笛・尺八・琴・ピアノ・フルートのすばらしい音色に、心酔い入ってしまいました。外に出て夜空を見上げると、雲の合間からお月様がちょうど顔をだしたところで、幸運にも中秋の名月を観る事が出来ました。

楽しいひと時、すてきな笑顔、皆の心も満月になった女性会の観月会。ありがとうございました。皆様に感謝！

料理の集い（11月27日）

総務委員会 草間絹枝

小林さんの心のこもったあいさつで、商工会議所女性会の「料理の集い」が始まりました。今回は安くて簡単に、そして季節感あふれる献立ということで、私のように料理しない人でもうきうきしながら参加いたしました。

講師の庄原先生も気さくでかわいらしく、参加者5人一組となり、にぎやかに楽しく調理に取り組みました。

今日のメニューは、海鮮どんぶり・大豆のきずけ煮・肉団子の甘酢あんかけ・ゆずと柿の酢の物の4品。約1時間で出来上がりました。

お待ちかねの試食タイムです。どれを食べても大変おいしく、我が家が数少ないレパートリーに今日から加えたい物ばかりです。庄原先生のちょっとしたアドバイスで、いつもの料理がぐっとおいしくなる、プロの隠し味を教えていただいたと思います。

特に大豆のきずけ煮は子供のおやつにも、ビールのおつまみ等にも大変珍しく、健康にも良く私のお気に入りとなりました。

最後になりましたが、この会をお世話してくださった方々、本当にお疲れ様でした。楽しい会をありがとうございました。

【事務局日誌】

平成14年

5月14日	中国地方商工会議所女性会連合会役員会
5月24日	松江商工会議所女性会総会
6月19日	島根県商工会議所女性会連合会総会
6月26日～27日	全国商工会議所女性会連合会委員会、理事会
7月24日～25日	中国地方商工会議所女性会連合会総会
8月3日	松江商工会議所女性会バザー
8月5日	水郷祭早朝掃除
9月12日	山口県商工会議所女性会連合会との交流会
9月23日	松江商工会議所女性会観月会
10月4日～5日	第34回全国商工会議所女性会連合会総会
10月17日～18日	神戸商工会議所女性経営者協議会との交流会
11月27日	松江商工会議所女性会料理の集い
12月2日	歳末助け合い運動に寄付

平成15年

1月6日	市民新年賀会
1月28日	松江商工会議所女性会新年会
2月13日	米子商工会議所女性会との交流会
“	日本銀行松江支店長講演会
2月26日～27日	全国商工会議所女性会連合会委員会、理事会
3月6日	島根県商工会議所女性会連合会視察会

I LOVE 女性会

皆さんに引っ張っていただきながら、それにただついて行っているだけの私には何んにも思うことなどありませんが、平素は役員の皆様方の並々ならぬ女性会への情熱とご尽力を肌で感じております。笛吹けど踊らずでは誠に申訳なく出来る事は協力しなければとは思っているのですが、何分にも不束な私は女性会の雰囲気にいまだに馴染めずにおり、なるだけなら…失礼している現状です。

同じ目的をもった者同志が集まって何かをしようとする時、とても大切なのは人間関係だと思っています。最近私の身近なある会でも意思の疎通が充分でなかった事から誤解が生じ、互いの信頼関係がくずれて会の運営に支障が出るようになりました。信頼に基く和、つまり人間関係がいかに大切であり難しいものであるかを感じさせられました。お互が理解を深めて、よりよい楽しい女性会となりますようにと常日頃より思っています。

沢山の出会いの中、笑顔と、力と、元気をもらっています。

観月会、料理教室等、事業を通じて会員の皆様と楽しくふれあえ、和気藹々の雰囲気で楽しいです。

女性会は、沢山の異業種の集まりなのでいろんな情報交換が出来て、役立つ上活動の輪が広がりました。

いろいろと楽しい事が一杯あるが、もう少し商売の勉強ができる場を作って欲しい。

とにかく、明るく、楽しく、元気を一杯もらえる会です。

委員会は、委員会活動に追われての会合。もう少し下からの意見を言える様な、全体的な場があればいいと思う。
(総会、理事会以外に)

忙しい仕事の合間に何かをするという時、女性のパワーで、一致団結でやり遂げる、女性会は素晴らしい。自分の楽しみも見つけ、沢山の人と出会い、輪を広げていける場所だと思います。

共生、共育の意識のもと、とにかく参加して何かを感じ取ることの大切さを知りました。

若かった頃、何もわからないまま店先に立つことになった私でした。買物を時々楽しむ専業主婦から、お客様待ちの日々となり、気持の切替と時間の長さに苦悩しました。どうにか生活のパターンの定まった時、西茶町の大火で何もなくし、とても悲しい時を過ごしました。思い直して新しく出発の頃、お誘いを受け婦人会に入れて頂きました。初めての会に出席した時、“誰の紹介で”との間に“胸がどきっ”深く考えていなかった私は、場違いだったと重い気持になってしまったこと、今では懐しく思います。幸い年月と共に解け込め、その都度に楽しい時間を過ごさせて頂いております。

交わす言葉からまた新しいものを見つけて、女性会の更なる発展のため協力させて頂きたいと思っています。今年もよろしく。

お料理教室をぜひもう一度お願い申しあげます。

もっと自由に意見が言える雰囲気作りを願っています。

松江市内にはたくさんの商工業を営んでいる方がいるのにどうして会員が増えないのか、真剣に話し合う機会が持てたら良いと思います。
そして皆が協力し合い勉強して豊かな仲間作りが出来たら最高と思います。



会員事業所紹介

Aicom

総合ビルメンテナンス
インテリア販売
健康食品・損害保険

アイカム株式会社

松江市東長江町902-53
TEL 0852-36-5656
FAX 0852-36-6070



日本工業規格表示許可工場

有限会社天野鍛金工作所

〒690-0026 島根県松江市富士見町3-26
(馬潟工業団地)
☎ (0852) 37-1238
FAX(0852) 37-2480



本店 松江市天神町124 TEL21-2727

配電盤総合メーカー 企画・設計・製作
(社)日本配電盤工業会認定優良工場
(社)公共建築協会評価事業所
島根県知事建設業許可第1742号



株式会社 太陽電機製作所

〒690-0021 島根県松江市矢田町250番地100
TEL (0852) 24-3674(代) FAX (0852) 27-1280
<http://www.taiyo-denki.co.jp>



創業(享保十二年)
松江市中原町八十八番地
☎ (0852) 21-2675

青山がまばー店



株式会社 ウエヤマ

〒690-0021 島根県松江市矢田町250-45
TEL (0852) 21-6568(代) FAX (0852) 21-9964



不味公お好み
松江代表銘菓
松江

出雲国・松江 御菓子老舗



ミ英

〒690-0063 島根県松江市寺町47番地
TEL0852-31-0122・FAX0852-27-8209

あなたの街のカーショップ マツダオートザム松江

ショールーム／松江市西尾町15番地8
TEL 0852-39-0789

工 場／松江市南田町41番地1
TEL 0852-23-5559



一年間のあゆみ



8/3 女性パワーで
売上高￥000000



9/12 山口・防府女性会意見交換会
楽しいひとときでした



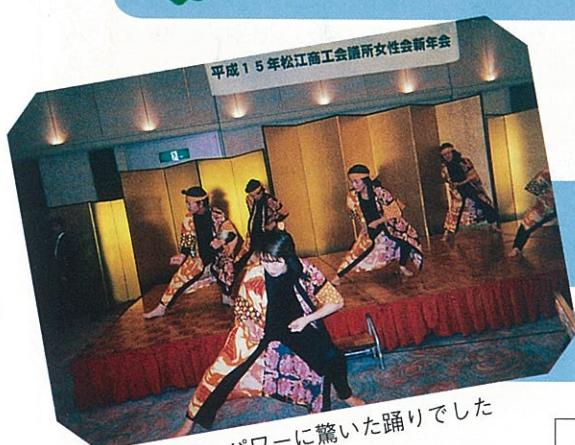
10/4～5 福岡
全国大会参加



11/27 美味しい物を食べて
また太ったワ～!!



10/17～18 神戸商工会議所
女性経営者クラブとの交流会でのグループミーティング
勉強になりました



1/28 パワーに驚いた踊りでした



2/13 日本銀行松江支店長
久田高正氏による講演会
熱心に耳を傾けました

2/13 米子商工会議所女性会
との交流会



お礼

会報“つばき”的発刊に当たり、原稿並びに写真をお寄せ
いただきました皆様に紙上を借りましてお礼申しあげます。

広報委員長 山下靖子